

札幌北中学校区「小中一貫した教育」のグランドデザイン

札幌市 めざす人間像 自立した札幌人

未来に向かって創造的に考え、主体的に行動できる子

心豊かで自他を尊重し、共に高め合い、支え合う人

ふるさと札幌を心にもち、国際的な視野で学び続ける人

小中一貫した教育の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において、「知・徳・体・情」の調和のとれた育ちの一環の充実を図ります。

めざす子ども像

札幌北中学校区スローガン
自らの夢に向かい
心豊かでたくましく
未来を創造する子ども

18の具体的な資質・能力・姿勢

- 夢をもつ大切さ
- 自己肯定感
- 有用感育成
- 笑顔溢れる子
- 挨拶の大切さ
- 自ら高める姿勢
- 自ら追究する姿勢
- 地域への愛着
- 地域への貢献
- 地域社会の創造者
- 学力の向上
- たくましい心と体
- 豊かな人間性
- 自他の生命尊重
- 多様性を認め合う
- 忍耐力
- なりたい自分を磨く
- 正義感

9年間の学びの連続性

小学校【札幌北小・札幌緑小】

中学校【札幌北中】

基礎形成期

知 徳 体

よく学び【北小】
心ゆたか【北小】
たくましい子【北小】

楽しく学び考え、豊かな子【緑小】
礼儀正しくあたたかな子ども【緑小】
がまん強く体すこやかな子ども【緑小】

推進の2つの柱

「課題探求的な学習」と「発達の段階に応じた継続的な子ども理解」を軸に教育を展開します。

発展期

知 徳 体 情

知性を磨き、豊かな想像力をもった生徒
徳性を高め健全な社会性を身に付けた生徒
心身を鍛え健康で実践力をもった生徒
美しさを求め豊かな感性をもった生徒

具体的取組の4つの視点と詳細

4つの視点	視点1: 9年間を通した子どもの学びのつながり キャリア教育の体系化 小中授業交流の活性化による教科の系列性の確認 小中教員間の連携 ・教育課程「キャリア教育」9年間の視点からの体系化 →キャリアパスポート内容の共有化 ・小中の授業交流の活性化による教科の系列性の確認 ・卒業時期の交流活動、9年間の学習内容の確認 ・一人一台端末の活用 →NETモラルの指導	視点2: 子どもの理解・生徒指導の連続性 小中9年間の生活・学習面のスタンダード作成 児童生徒情報交換会の定例化（不登校・特支含む） ・小中9年間の生活面・学習面のスタンダード作成検討 ・児童生徒情報交換会の定例化（不登校、特別支援、生徒指導）	視点3: 教職員の連携・協働意識 教科担当教員部会 共同研修の実施 一人一台端末活用 NETモラルの指導 教職員研修を通じた指導力向上 ・小中の授業交流の活性化による教科の系列性の確認 ・小中教科部会の開催、9年間の学習内容の確認 ・一人一台端末の活用 ・NETモラルの指導、教職員の共同研修の実施 ・全校研究授業の交流 ・合唱コンクールに教員が出向くなどして交流	視点4: 家庭や地域との関わり 安全教育の充実（地域安全、危機管理対応） 保護者・地域への小中一貫教育の意識の周知 部活動や合唱コンクールの見学を通じた交流 ・青少年健全育成委員会、スクールゾーン実行委員会 ・安全教育の充実（地域安全、危機管理対応） ・保護者・地域への小中一貫した教育の意義の周知 ・部活動や少年団のパイプづくり、部活動地域移行に向けた取り組み
-------	---	---	---	---

具体的活動

教科部会担当、不登校、生徒指導情報交換、地域への情報共有、教職員の合同研修会、全国学力・学習状況分析、課題探求的な学習の継続、行事等教育課程の交流、学習評価、通知表の交流、3校の年間行事一覧作成、安全マップ作成、部活動、合唱コンクール見学